



令和4年度地域おこし協力隊活動報告

上越市 柿崎区 地域おこし協力隊

筒井 惇貴

活動の概要



- 活動地域
柿崎区 水野・下牧・平沢 集落
- 活動期間
令和2年7月1日～令和5年6月31日
- 活動内容(ミッション)



① 農業振興

中山間地域における農業技術習得、農地の維持管理。

② 特産品の開発、販路拡大

集落で作る、そば・もちの生産技術習得、と販路拡大支援。

③ 地域振興

地域行事への参加や高齢者世帯の除雪作業など。

地域に新たな移住者を呼び込む活動。





活動① 稲作・そば栽培の技術の習得

- 3年目の田んぼ作業。機械作業は少しは慣れたが、まだまだ修行が必要。
- 作業の段取りを理解できたことで、任せてもらえる仕事も増えました。

田植え



稲刈り



夏は草刈りが日課



3年間、3集落で、熟練農家さんたちの所で学んできました。ベテラン農家の皆様から技術や知恵を学ぶなかで、自分自身がやりたい農業はどんなものか、深く考えることができた一年でした。

来年度から、就農に向けて、より本格的な独立営農の研修を受けます。その中で、自身の活動地域における、持続可能な農業と生活を少しずつ形にしていきたいと考えています。

活動②地域探求授業

- 近隣の小学校、中学校、高校それぞれの授業に参加して、中山間地域の魅力と課題を伝える活動も行いました

大潟町小学校稲刈り体験



久比岐高校・活動地域見学&体験



小学生には農業体験、中学生には地元良さを考えてもらい、高校生には地域おこし協力隊の暮らしぶりや仕事体験してもらいました。それぞれのステップに合わせてた、地域に関わる授業は、子供たちの感性を磨ききっかけになってくれればと思い、授業に臨みました。地域おこし協力隊を退任した後も、学校との関わりは深めていきたいと考えています。

活動③移住者の呼び込み活動

新潟県上越市柿崎区 集落見学ツアー 柿崎見学ツアー
自然に抱かれた、米山の玄関口
水野・下牧 

移住希望者、新規就農希望者必見
1泊2日・里山暮らし体験!
 (日帰りプランもご用意できます。)

ツアー参加者特典

- ・交通費補助 (新幹線代、高速代含む)
- ・美味しい日本酒飲み放題
- ・農家の朝食!
- ・棚田米プレゼント

13:00 柿崎駅集合
 憧れの田舎暮らしへ、第一歩。将来の仲間たちと、山と海を回り、新しい生活を描こう！空き家はもちろん、農業を始めたい方へのサポート体制は先輩農家さんが案内してくれます。

13:30 柿崎区内見学
 里山暮らしは、意外と便利！暮らしぶりや、移住に向けた準備など、気になることは、地元住民、先輩移住者が何でもお答えします。地元スーパーの食材は、絶品ですよ！

14:00 水野・下牧 集落見学
 集落に入れば、棚田越しに日本海が一望できます！山から海までは車で約15分！季節ごとに変わる、自然の景色が日々の生活を彩ります。

途中休憩
 こだわりの古民家「カールベクスハウス」見学！古民家再生で評判の高い、ドイツ人建築家カールベクスが手掛けた、新たな再生古民家！山と海両方を楽しめる絶好のロケーションで、眺めも最高。こだわりの古民家で、憧れのスローライフを始めませんか？

16:30 田舎体験ハウス チェックイン
 風情の残る幼稚園を改装した「田舎体験ハウス」夜は夜景、朝は妙高湖山と日本海のパノラマを望むことができます。日本海に沈む、夕日は絶景です！

18:00 夕食
 美味しい食事をご用意します！地元の方々と交流しながら、山間ならではの旬の食材を味わってください。自然の味は一度食べたら、忘れられないですよ！

申込・問い合わせ先
柿崎を食べる会
 〒949-3234 新潟県上越市柿崎区高寺310-1

※体験内容は、季節に応じて異なります。
 ※地域の状況により、ご要望にお応えできない場合がございますのでご了承ください。

SNSでも生活の様子を配信しています！  

電話 **025-520-6003** E-mail **kakizakiwotaberukai@live.jp**

お申込み方法 電話、E-mail、SNSのメッセージからお申込みください。



下牧町内会長と協力して、移住希望者向けの集落ツアーを企画。みんなで、竹を切って運んで、流しそうめんをするなど、集落での暮らしぶりを楽しんでもらいました。

古民家改修で 移住者を呼び込む!
 小さな集落の挑戦

新潟県上越市 柿崎区下牧
 移住者のためにカールベクスハウスが改修された。移住者も積極的に呼び込んでいます。カールベクスハウス「いなば」
<https://kb-house.com/>

「田舎暮らしの本」の取材を受けるなど、再生古民家への移住者も積極的に呼び込んでます。

カールベクスハウス「いなば」
 4400㎡
 31坪 約150㎡
 建築費: 約1億5000万円
 建築年: 2019年
 建築主: カールベクスハウス株式会社
 建築士: カールベクスハウス株式会社
 所在地: 新潟県上越市柿崎区高寺310-1

Before
 改修前の様子

After
 改修後の様子

移住者のためにカールベクスハウスが改修された理由
 移住者のためにカールベクスハウスが改修された理由。移住者も積極的に呼び込んでいます。カールベクスハウス「いなば」
<https://kb-house.com/>

「田舎暮らしの本」の取材を受けるなど、再生古民家への移住者も積極的に呼び込んでます。カールベクスハウス「いなば」
<https://kb-house.com/>



ついに移住者が決まりました！



アメリカからカールベクスさんのことをテレビで知ったご夫婦！
下牧集落に数回下見にきた後、移住を決めてくれました！
在留資格の手続きや、アメリカから荷物を送るなど、定住に向けて準備中です。

2軒目のカールベクスハウスの準備も進行中！
次の春から本格始動。
そして、こちらもすでに移住者が決定しました。
今まで地元の皆様に沢山助けってもらってきました。
これからは先輩移住者として、私もサポートをしてける様に頑張ります。



活動④冬の仕事確立へ 〈半農半X 酒蔵研修〉



水野集落の農家さん(蔵人)に紹介して頂き、令和4年11月～3月の間、(資)竹田酒造店で研修させて頂きました。退任後の仕事を見据えて、蔵人と皆様と同じ仕事をさせて頂く、修行の日々。

覚えることも多く大変でしたが、美味しいお酒がどのように造られるのか、学ぶたびに、日本酒への興味が深まりました。活動集落で育てたお米を使って仕込むお酒もあり、農業とのつながりを感じることもできました。

また冬の中山間地域での生活と仕事の両立を試すことができ、定住に向けて、準備が整い始めたと感じています。

働きに出ると、どうしても集落との関わりが薄れてしまう実感したので、今後は両立して冬のイベントや蕎麦作りを次世代に残していけるよう、尽力していきます。



地域での生活ぶり

- ・自然と向き合いながらの生活。
- ・イベントや集落行事にも参加します！



地元小学生の田植え体験！



夜は、焚き火で料理！



SNSでお米を宣伝！
#米を買って帰ろう



年末は蕎麦作り！
自家製手打ち年越しそば



下牧集落秋祭り
おしゃべりに花が咲きます



冬の朝は、除雪から！

地域資源と食文化



山には沢山の資源と御馳走があります。
地域の皆様にレシピを教わり、郷土料理の継承にも励みました！

1年間を振り返って

- 農繁期は、田んぼ作業が中心。仕事の段取りを理解してきたことで、集落の皆様から頼りして頂く機会増えました。
- 牽引免許、フォークリフトの作業免許を取得しました。
- 水野集落では、地元農家さんと竹田酒造店さんが協力し、大潟町小学校6年生向けの、田植え、稲刈り、酒蔵見学と通年イベントを開催。来年度以降も恒例行事にできるように協力したいと考えています。
- 担当集落に移住者が3家族、来年度から移住してくることが決定しました。さらに、もうひと家族、移住予定。
- 長期的な計画で、独立就農できるように準備を開始しました。来年度から、次世代農業人材投資資金(準備型)を使う予定です。
- 冬場は酒蔵に研修に行くなど、退任後の仕事も具体的に見据えることが出来ています。



令和5年度活動 & 退任後の見通し

- 次世代農業人材投資資金(準備型)を使い、農業研修開始。
- 耕作予定がない小さな田んぼを自分のできる範囲で受け持つ。田園風景を守りながら、生活を安定させる営農を目指す。
- 新移住者の皆さまとコミュニケーションをとり、先輩移住者として、サポートを行う。
- 2軒目のカールベックスハウス建設の協力と、3軒目の建設希望者の呼び込み活動を行う。
- 首都圏でのコネクションを活かして、棚田米をはじめとした、地域とゆかりのある特産品の販路拡大。